

各 位

会 社 名 Umios 株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 安田 大助
 (コード：1333、東証プライム)
問合せ先 経営企画部 部長役 近藤 康裕
 (TEL. 03-6833-0696)

会社分割（簡易吸収分割）による当社子会社からの事業の承継に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026 年 10 月 1 日を効力発生日として、当社完全子会社である大洋エーアンドエフ株式会社（以下「TAFCO」）の養殖事業及び加工食品事業を、会社分割の方法により当社に承継させること（以下「本会社分割」）を決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本会社分割は当社完全子会社を分割会社とする簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本会社分割の目的

TAFCO は漁業事業、養殖事業、加工食品事業の三事業体制で事業を行っております。

そのうち、養殖事業及び加工食品事業は、当社が行うそれぞれの事業との親和性が非常に高く、統合による相乗効果が見込まれるため、TAFCO の養殖事業及び加工食品事業を分割により当社へ承継することで、下記のとおり事業シナジーの創出が可能であると判断いたしました。

（養殖事業）

クロマグロを養殖しており、その品質の高さが取引先から高く評価されております。

- ・ 当社事業との融合により、品質面での強みに加え、両社の商品特性を生かした厚みのある販売戦略を展開することで、さらなる事業推進を図ります。
- ・ 人財の流動性向上、業務運営フローの統一などにより、業務効率の改善に努めます。
- ・ 両社の飼育技術、ノウハウの融合により、更なる生産効率の改善をしてまいります。

（加工食品事業）

冷凍野菜を扱う農産事業に加え、各種エキス（野菜・水産）や乾燥食品（鮭フレークなど）の製造・販売を担う調味料事業を展開しております。TAFCO の事業領域は当社の既存事業と極めて親和性が高く、当社事業との融合により、双方の技術と強みを融合させることで、さらなる事業拡大を目指します。

今後は、現在は国内中心である TAFCO の製品群を、当社グループの海外販売網や生産拠点へと展開し、グローバルな販売拡大を図ってまいります。

漁業資源へのアクセスを有する TAFCO は、Umios グループの漁業事業を担う中核企業として、水産タンパク質の安定供給を支える戦略的な事業基盤です。今後は、TAFCO が漁業事業に経営資源を重点的に配分し、新造船の投入による操業効率の向上や、資源管理に基づく持続可能な事業運営体制の強化を推進します。これにより、水産タンパク質の安定供給力をさらに高めるとともに、Umios グループが掲げる「持続可能なタンパク質の提供」の実現を支える基盤として、グローバル市場における競争力の強化と長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

2. 会社分割の要旨

(1) 本会社分割の日程

2026 年 7 月 27 日 取締役会決議日

2026 年 7 月 27 日 契約締結日

2026 年 10 月 1 日 実施予定日（効力発生日）

※簡易吸収分割のため、株主総会の承認を得ることなく実施いたします。

(2) 本会社分割の方式

TAFCO を分割会社とし、当社を承継会社とする吸収分割（簡易分割）方式です。

(3) 本会社分割に係る割当ての内容

本会社分割は無対価にて実施します。

(4) 新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本会社分割により増減する資本金

本会社分割による資本金の増減はありません。

(6) 承継する権利義務

本会社分割に関する資産、負債及び契約上の地位等の権利義務のうち、吸収分割契約書において定めるものを承継します。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割において、当社及び TAFCO が履行すべき債務については、その履行の見込みに問題はないと判断しています。

3. 分割当事会社の概要（2026 年 3 月 31 日現在）

(1) 商 号	大洋エーアンドエフ株式会社 (分割会社)	Umios 株式会社 (承継会社)
(2) 事 業 内 容	漁業、水産物及び農産物の輸出入・ 生産・加工・売買、乾燥食品及び各 種調味料の製造・売買	漁業、養殖、水産物の輸出入・加工・ 販売、冷凍食品・レトルト食品・缶詰・ 練り製品・化成品・飲料の製造・加工・ 販売、食肉・飼料原料の輸入、食肉製 造・加工・販売
(3) 設 立 年 月 日	1950 年 3 月 28 日	1943 年 3 月 31 日
(4) 本 店 所 在 地	東京都港区高輪二丁目 21 番 2 号	東京都港区高輪二丁目 21 番 2 号
(5) 代 表 者 氏 名	代表取締役社長 舟木 謙二	代表取締役社長執行役員 安田 大助
(6) 資 本 金	709 百万円	20,000 百万円
(7) 発行済株式数	14,186,339 株	151,736,511 株
(8) 決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日

(9) 大株主及び持株比率 (2026年3月31日現在)	・Umios 株式会社：100%	・日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）：12.34% ・大東通商株式会社：9.76% ・株式会社日本カストディ銀行（信託口）：6.27% ・STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223：2.85% ・農林中央金庫：1.84% ・OUG ホールディングス株式会社：1.67% ・STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001：1.66% ・株式会社みずほ銀行：1.58% ・日本生命保険相互会社：1.46% ・JP MORGAN CHASE BANK 385781：1.21%
(10) 直前事業年度の財政状況及び経営成績（2026年3月期）		
	分割会社（単体）	承継会社（連結）
純資産	854 百万円	291,487 百万円
総資産	25,666 百万円	751,702 百万円
1株当たり純資産	60.21 円	1,635.34 円
売上高	20,833 百万円	1,105,890 百万円
営業利益	352 百万円	31,191 百万円
経常利益	307 百万円	31,251 百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	△567 百万円	22,182 百万円
1株当たり当期純利益	△40.02 円	146.75 円

4. 分割する事業の概要

(1) 分割する事業の内容

水産物及び農産物の輸出入・生産・加工・売買、乾燥食品及び各種調味料の製造・売買事業。

(2) 分割する事業の売上高（2026年3月期）

①養殖事業 7,777 百万円

②加工食品事業 4,562 百万円

(3) 分割する資産、負債の金額(2026年3月31日時点、帳簿価格)

①養殖事業

分割対象の資産 9,738 百万円

分割対象の負債 7,023 百万円

②加工食品事業

分割対象の資産 902 百万円

分割対象の負債 554 百万円

5. 会社分割後の状況

本会社分割後の当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

6. 今後の見通し

本会社分割が当社連結業績に与える影響はありません。

以上